

(案)

第三次国有林野施業実施計画書
第四次変更計画書

(上川南部森林計画区)

計画期間 (自 平成21年 4月 1日)
(至 平成26年 3月31日)

経常計画策定年月日 : 平成21年 3月30日
第一次変更計画策定年月日 : 平成22年 3月30日
第二次変更計画策定年月日 : 平成23年 3月30日
第三次変更計画策定年月日 : 平成24年 3月30日
第四次変更計画策定年月日 : 平成25年 3月 日

北海道森林管理局

上川南部森林計画区の第三次国有林野施業実施計画の変更について

【変更理由】

次の理由から国有林野管理経営規程（平成11年農林水産省訓令第2号）第14条第2項に基づき変更するものである。

- 1 国有林野管理経営規程の一部を改正する訓令について（平成24年12月19日付け24林国経第41号）に基づき、機能類型の名称及び区域を変更する。
- 2 「国有林野管理経営規程の運用について」等の一部改正について（平成24年12月19日付け24林国経第42号）に基づき、記載事項を変更する。
- 3 森林・林業基本計画を踏まえ、効率的な路網整備や間伐等の森林施業を推進するため、林道にかかる計画を変更する。

なお、本変更計画は、平成25年4月1日から適用する。

【変更項目及び頁】

1	国有林野の区画の名称及び区域並びに機能類型及びエリア別の区域	（1）	1
2	施業群の名称並びに区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積、伐採箇所ごとの伐採方法及び伐採量並びに更新箇所ごとの更新方法及び更新量		
	（1）伐採造林計画簿	《1》	1
	（2）水源涵養タイプにおける施業群別面積等	《3》	1
	（3）水源涵養タイプの施業群別の上限伐採面積	《4》	3
	（4）伐採総量	《6》	4
	（5）更新総量	〈4〉	6
	（6）保育総量	（4）	6
3	林道の整備に関する事項	[4]	8
6	レクリエーションの森の名称及び区域	（11）	12
7	公益的機能維持増進協定の名称及び区域等	（一）	20
8	その他必要な事項		
	（3）森林共同施業団地	（一）	20

注：1 （ ）書は、変更前の国有林野施業実施計画書の頁であり、〈 〉書は、第一次変更計画書の頁である。《 》書は、第二次変更計画書の頁であり、[]書は、第三次変更計画書の頁である。

2 本文については、変更等を行う項目に係る部分を掲載しており、下線部等が変更・追加等の箇所である。

【現行計画】

- 1 国有林野の区画の名称及び区域並びに3機能類型及びタイプ別区域
三機能類型の配置については、国有林野施業実施計画図(別添1)による。
- 2 施業群及び生産群の名称並びに区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積又は標準伐採量、伐採箇所ごとの伐採方法及び伐採量並びに更新箇所ごとの更新方法及び更新量
 - (1) 伐採造林計画簿
伐採・更新箇所ごとの伐採・更新面積及び方法等については、伐採造林計画簿(別添2)による。
 - (2) 水源かん養タイプにおける施業群別の面積等

区分	面積 (ha)	取扱いの内容	伐期齢又は回帰年	
			樹種	
単層林 施業群	1,125	人為を積極的に加えることにより、 単層状態の森林を造成・維持する。 【施業方法:育成単層林施業】	トドマツ	65年
			アカエゾマツ ・エゾマツ	80年
			カラマツ ・グイマツ	50年
			その他針葉樹	60年
長期単層林 施業群	-	人為を積極的に加えることにより、 伐期の長期化を図り、単層状態の 森林を造成・維持する。 【施業方法:育成単層林施業】	トドマツ	100年
			アカエゾマツ ・エゾマツ	120年
			カラマツ ・グイマツ	80年
			その他針葉樹	90年
複層林 施業群	588	人為を積極的に加えることにより、 複数の樹冠層を有する森林を造成し、 将来にわたり非皆伐状態を維持する。 【施業方法:育成複層林施業】	トドマツ	伐採始期 60年 伐採終期 100年
			アカエゾマツ ・エゾマツ	伐採始期 70年 伐採終期 120年
			カラマツ ・グイマツ	伐採始期 40年 伐採終期 80年
			その他針葉樹	伐採始期 50年 伐採終期 90年
混交林 施業群	43,986	必要により人為を加えることにより、 広葉樹等の導入・育成を図り、 針広混交林を造成・維持する。 【施業方法:育成複層林施業】	30年	
育成天然林 施業群	74,012	必要により人為を加えることにより、 多様な樹種による複数の樹冠層を 有する森林を造成・維持する。 【施業方法:育成複層林施業】		
天然生林 施業群	19,235	天然力を活用することにより、 森林を造成・維持する。 【施業方法:天然生林施業】		
計	138,946			

注) 林地面積の集計である。
計は四捨五入の為、必ずしも一致しない。(以下の表についても同じ)

【変更計画】

- 1 国有林野の区画の名称及び区域並びに機能類型及びエリア別の区域
国有林野施業実施計画図（別添1）による。
- 2 施業群の名称並びに区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積、伐採箇所ごとの
伐採方法及び伐採量並びに更新箇所ごとの更新方法及び更新量
 - (1) 伐採造林計画簿
伐採・更新箇所ごとの伐採・更新面積及び方法等については、伐採造林計画簿（別添2）による。
 - (2) 水源涵養タイプにおける施業群別面積等

(単位：ha)

区分	面積	取扱いの内容	伐期齢又は回帰年	
			樹種	
単層林施業群	1,883	人為を積極的に加えることにより、単層状態の森林を造成・維持する。 【施業方法：育成単層林へ導くための施業】	トドマツ	65年
			アカエゾマツ・エゾマツ	80年
			カラマツ・グイマツ	50年
			その他針葉樹	60年
長期単層林施業群	-	人為を積極的に加えることにより、伐期の長期化を図り、単層状態の森林を造成・維持する。 【施業方法：育成単層林へ導くための施業】	トドマツ	100年
			アカエゾマツ・エゾマツ	120年
			カラマツ・グイマツ	80年
			その他針葉樹	90年
複層林施業群	588	人為を積極的に加えることにより、複数の樹冠層を有する森林を造成し、将来にわたり非皆伐状態を維持する。 【施業方法：育成複層林へ導くための施業】	トドマツ	伐採始期 60年 伐採終期 100年
			アカエゾマツ・エゾマツ	伐採始期 70年 伐採終期 120年
			カラマツ・グイマツ	伐採始期 40年 伐採終期 80年
			その他針葉樹	伐採始期 50年 伐採終期 90年
混交林施業群	43,989	必要により人為を加えることにより、広葉樹等の導入・育成を図り、針広混交林を造成・維持する。 【施業方法：育成複層林へ導くための施業】	30年	
育成天然林施業群	74,016	必要により人為を加えることにより、多様な樹種による複数の樹冠層を有する森林を造成・維持する。 【施業方法：育成複層林へ導くための施業】		
天然生林施業群	19,269	天然力を活用することにより、森林を造成・維持する。 【施業方法：天然生林へ導くための施業】		
合計	139,745			

注) 林地面積の集計である。

計は四捨五入の為、必ずしも一致しない。(以下の表についても同じ)

【現行計画】

(3) 水土保持林の水源かん養タイプにおける施業群別の上限伐採面積

(単位: ha)

施業群	単層林	長期単層林	複層林	混交林	育成天然林	天然生林
上限伐採面積	89	-	92	7,331	12,335	3,206

(4) 資源の循環利用林の生産群別の面積

(単位: ha)

区分	面積	生産目標等			伐期齢 又は 回帰年
		利用形態	樹種	目標径級	
単層林	758	一般材	トドマツ	22～38	65年
			アカエゾマツ・エゾマツ	22～38	80年
			カラマツ・グイマツ	22～38	50年
			その他針葉樹	22～38	60年
長期単層林 生産群	-	一般材	トドマツ	40～	90年
			アカエゾマツ・エゾマツ	40～	110年
			カラマツ・グイマツ	40～	80年
			その他針葉樹	40～	90年
複層林 生産群	-	一般材	トドマツ	22～38	※100年
			アカエゾマツ・エゾマツ	22～38	※120年
			カラマツ・グイマツ	22～38	※80年
			その他針葉樹	22～38	※90年
混交林 生産群	3	一般材	トドマツ	22～38	※※65年
			アカエゾマツ・エゾマツ	22～38	※※80年
			カラマツ・グイマツ	22～38	※※50年
			その他針葉樹	22～38	※※60年
育成天然林 生産群	4	一般材	トドマツ	22～38	20年
			アカエゾマツ・エゾマツ	22～38	
			カラマツ・グイマツ	22～38	
			その他針葉樹	22～38	
			ナラ・ウダイカバ・ダケカンバ・ニレ	46～	
			カツラ・シナ・セン・ヤチダモ	36～	
			クルミ・アサダ・ホオ・キハダ・イタヤ	24～	
			サクラ類・シラカンバ・ハン・ドロ	16～	
エンジュ・アオダモ	16～				
天然生林 生産群	34	一般材	トドマツ	22～38	
			アカエゾマツ・エゾマツ	22～38	
			カラマツ・グイマツ	22～38	
			その他針葉樹	22～38	
			ナラ・ウダイカバ・ダケカンバ・ニレ	46～	
			カツラ・シナ・セン・ヤチダモ	36～	
			クルミ・アサダ・ホオ・キハダ・イタヤ	24～	
			サクラ類・シラカンバ・ハン・ドロ	16～	
エンジュ・アオダモ	16～				
計	799				

注) ※印は、「上木最終伐採林齢」、※※印は、「択伐を開始する林齢」である。

(5) 資源の循環利用林の生産群別の標準伐採量

各生産群の面積が少ないことから、標準伐採量は定めない。

(6) 伐採総量

(単位:m³、ha)

区 分		林 地					林地 以外	合 計	
		主 伐	間 伐	小 計	臨時伐採量	計			
水 土 保 全 林	国土保全タイプ	4,654	(2,510) 39,364	44,018	15,900	349,924	—	349,924	
	水源かん養タイプ	単層林		(296) 6,700					6,700
		長期単層林							
		複層林		(62) 1,506					1,506
		混交林		(12,936) 237,868					237,868
		育成天然林	177	(1,426) 21,529					21,706
		天然生林							
		小計	177	(14,721) 267,603					267,780
	計	4,831	(17,231) 306,967	311,798					
の 森 林 と 人 と の 共 生 林	自然維持タイプ		(53) 1,071	1,071					
	森林空間利用タイプ		(1,405) 21,155	21,155					
	計		(1,458) 22,226	22,226					
資 源 の 循 環 利 用 林	単層林		(96) 3,231	3,231					
	長期単層林								
	複層林								
	混交林								
	育成天然林								
	天然生林								
	計		(96) 3,231	3,231					—
合 計		4,831	(18,785) 332,424	337,255	15,900	353,155	—	353,155	
年 平 均		966	(4,006) 67,034	68,001	3,180	71,181	—	71,181	

注1) ()の数値は間伐面積(ha)である。

2) 「年平均」は、変更前の年平均に今回の変更計画による伐採量の増減量を本計画期間の残期間で除したものを加えて算出した数量を計上した。

【変更計画】

(3) 水源涵養タイプの施業群別の上限伐採面積

(単位：h a)

施業群	単層林	長期単層林	複層林	混交林	育成天然林	天然生林
上限伐採面積	145	-	128	7,331	12,336	3,211

※【現行計画】の(4)資源の循環利用林の生産群別の面積(5)資源の循環利用林の生産群別の標準伐採量は削除

(4) 伐採総量

(単位：m³、h a)

区 分	林 地					林地 以外	合 計
	主 伐	間 伐	小 計	臨時伐採量	計		
山地災害防止タイプ	4,654	(2,510) 39,364	44,018				
自然維持タイプ	-	(53) 1,071	1,071				
森林空間利用タイプ	-	(1,405) 21,155	21,155				
快適環境形成タイプ	-	-	-				
水源涵養タイプ	単層林	(392) 9,931	9,931				
	長期単層林	-	-				
	複層林	-	(62) 1,506	1,506			
	混交林	-	(12,936) 237,868	237,868			
	育成天然林	177	(1,426) 21,529	21,706			
	天然生林	-	-	-			
	計	177	(14,816) 270,834	271,011			
合 計	4,831	(18,785) 332,424	337,255	15,900	353,155	-	353,155
年 平 均	966	(4,006) 67,034	68,001	3,180	71,181	-	71,181

注1) 上段()は、間伐面積である。

注2) 「年平均」は、変更前の年平均に今回の変更計画による伐採量の増減量を本計画期間の残期間で除したものを加えて算出した数量を計上した。

【現行計画】

(7) 更新総量

(単位 :ha)

区 分		水 土 保 全 林			森 林 と 人 と の 共 生 林			資 源 の 循 環 利 用 林	合 計
		国 土 保 全 タ イ プ	水 源 かん 養 タ イ プ	計	自 然 維 持 タ イ プ	森 林 空 間 利 用 タ イ プ	計		
人 工 造 林	単 層 林 造 成	—	5	5	—	—	—	—	5
	複 層 林 造 成	15	—	15	—	—	—	—	15
	計	15	5	20	—	—	—	—	20
天 然 更 新	天 然 下 種 第 1 類	7	91	98	6	48	54	—	151
	天 然 下 種 第 2 類	—	—	—	—	—	—	—	—
	ぼう 芽 更 新	—	—	—	—	—	—	—	—
	計	7	91	98	6	48	54	—	151
合 計		22	95	117	6	48	54	—	171

(8) 保育総量

(単位 :ha)

区 分		水 土 保 全 林			森 林 と 人 と の 共 生 林			資 源 の 循 環 利 用 林	合 計
		国 土 保 全 タ イ プ	水 源 かん 養 タ イ プ	計	自 然 維 持 タ イ プ	森 林 空 間 利 用 タ イ プ	計		
保 育	下 刈	2,053	10,478	12,531		1,544	1,544	144	14,219
	つ る 切 り	182	2,188	2,370		165	165		2,535
	除 伐	121	1,459	1,580		110	110		1,690

【変更計画】

(5) 更新総量

(単位：h a)

区 分		山地災害 防止タイプ	自然維持 タイプ	森林空間 利用タイプ	快適環境 形成タイプ	水源涵養 タイプ	合 計
人工 造林	単層林造成	-	-	-		5	5
	複層林造成	15	-	-	-	-	15
	計	15	-	-	-	5	20
天然 更新	天然下種第1類	7	6	48	-	91	151
	天然下種第2類	-	-	-	-	-	-
	ぼう芽更新	-	-	-	-	-	-
	計	7	6	48	-	91	151
合 計		22	6	48	-	96	171

(6) 保育総量

(単位：h a)

区 分		山地災害 防止タイプ	自然維持 タイプ	森林空間 利用タイプ	快適環境 形成タイプ	水源涵養 タイプ	合 計
保 育	下 刈	2,053	-	1,544	-	10,622	14,219
	つる切り	182	-	165	-	2,188	2,535
	除 伐	121	-	110	-	1,459	1,690

3 林道の整備に関する事項

【現行計画】

基幹・その他別	開設・改良	路線名	箇所(林班)	延長(m)	箇所数(改良)	備考
上川中部森林管理署						
その他	開設	楽水沢	272~274	3,170		旭川市
		盤水沢	275	4,735		旭川市
		協和左1号	16	2,000		愛別町
		右奥平	2072,2078	1,500		上川町
		三角点沢右股	2293,2294	1,000		上川町
		天幕沢	2316	3,800		上川町
		天幕沢本流	2319	1,000		上川町
		282林班	282	1,600		旭川市
		283林班	283	1,300		旭川市
		284林班	284	1,600		旭川市
		287林班	285~287	4,300		旭川市
		2135林班	2135,2141	720		上川町
		富原支線	129~131	1,700		旭川市
		知遠別	146,148	4,700		旭川市
		鉱山	220~222,225	8,600		旭川市
		63林班	63	800		愛別町
		下俵真布支線	1047~1049	3,000		美瑛町
		クツウエンベツ	2021~2023	2,000		上川町
		新井沢	2024	1,500		上川町
計	19 路線		49,025			
基幹	改良	忠別	2310	620	3	上川町、路体強化、落石防止網工
		大曲沢	210	100	1	旭川市、路体強化、擁壁工
		徳三郎	2104	65	3	上川町、路体強化
		ホロカ石狩	2322	40	1	上川町、路体強化、擁壁工
	計	4 路線		825	8	
その他	改良	オロウエン	300	200	1	旭川市、路体強化、落石防止網工
		内大部	302	100	1	旭川市、落石防止網工
		泉沢	32	18	1	愛別町、永久橋
		朝陽山	2210	30	1	上川町、路体強化
		三角点支流	2290	1,800	1	上川町、自動車道格上
		銀河	2337	10	1	上川町、永久橋
		老知安左岸	217	45	1	旭川市、溝渠工
		ホロカ石狩支流	2325	20	1	上川町、路体強化、擁壁工
計	8 路線		2,223	8		
上川中部森林管理署合計						
開設	その他	19 路線		49,025		
	計	19 路線		49,025		
改良	基幹	4 路線		825	8	
	その他	8 路線		2,223	8	
	計	12 路線		3,048	16	
上川南部森林管理署						
その他	開設	カツラ沢	391	1,300		富良野市
		迷沢	123,124	1,200		南富良野町
		ポイントナム左1号	233,234	5,000		占冠村
		カシウンナイ	1101,1213	2,000		占冠村
		カシウンナイ左線	1101,1212,1213	2,100		占冠村
		1102林班	1102,1103	2,000		占冠村

基幹・その他別	開設・改良	路線名	箇所(林班)	延長(m)	箇所数(改良)	備考
その他	開設	戸沢右一号	225,226,245	3,500		占冠村
		浅野	2,3	3,000		南富良野町
		オンコの沢	116,118~121	6,000		南富良野町
		元春右1号	243,1136	3,000		占冠村
	計	10 路線		29,100		
基幹	改良	ベベルイ	410~414	200	1	富良野市、路体強化
		金山	1035,1036,1060,1061	400	3	南富良野町、路体強化
		幌加沢	1068~1070,1073	200	1	南富良野町、路体強化
		ポイントマム	235~237,239,240,243	300	2	占冠村、路体強化
		ユワベツ	1131,1132	300	5	占冠村、路体強化、溝渠工
		占川	1141,1142	300	2	占冠村、路体強化
		三点沢	1141	200	1	占冠村、路体強化
		双珠別	225,246,252,1221,1223,1225,1226,1228~1230,1232,1241,1244,1245	500	3	占冠村、路体強化
		富士循環	55,57	50	3	南富良野町、溝渠工
	森田の沢	1013,1014	24	1	南富良野町、橋梁工	
計	10 路線		2,474	22		
その他	改良	山部川	383	100	1	富良野市、路体強化
		18線沢	366	100	1	富良野市、路体強化
		御茶々岳	366,369	100	1	富良野市、路体強化
		峰泊	376,379~383	300	2	富良野市、路体強化
		高原	402	200	1	富良野市、路体強化
		ルベシナイ	3~6	200	1	南富良野町、路体強化
		オンコの沢	121	100	1	南富良野町、路体強化
		一休沢	1141,1115	300	2	占冠村、路体強化
		無名沢	1133,1134	300	2	占冠村、路体強化
		双珠別左7号	1230,1231	100	1	占冠村、路体強化
	フライナイ沢	229,230	70	2	占冠村、溝渠工	
計	11 路線		1,870	15		
上川南部森林管理署合計						
開設	その他	10 路線		29,100		
	計	10 路線		29,100		
改良	基幹	10 路線		2,474	22	
	その他	11 路線		1,870	15	
	計	21 路線		4,344	37	
森林計画区合計						
開設	その他	29 路線		78,125		
	計	29 路線		78,125		
改良	基幹	14 路線		3,299	30	
	その他	19 路線		4,093	23	
	計	33 路線		7,392	53	

注) 災害復旧等緊急を要する改良については、指定箇所以外においても実行ができるものとする。

【変更計画】

基幹・ その他別	開設・ 改良	路線名	箇所(林班)	延長(m)	箇所数 (改良)	備考
上川中部森林管理署						
その他	開設	楽水沢	272~274	3,170		旭川市
		盤水沢	275	4,735		旭川市
		協和左1号	16	2,000		愛別町
		右奥平	2072, 2078	1,500		上川町
		三角点沢右股	2293, 2294	1,000		上川町
		天幕沢	2316	3,800		上川町
		天幕沢本流	2319	1,000		上川町
		282林班	282	1,600		旭川市
		283林班	283	1,300		旭川市
		284林班	284	1,600		旭川市
		287林班	285~287	4,300		旭川市
		2135林班	2135, 2141	720		上川町
		富原支線	129~131	1,700		旭川市
		知遠別	146, 148	4,700		旭川市
		鉱山	220~222, 225	8,600		旭川市
		63林班	63	800		愛別町
		下俵真布支線	1047~1049	3,000		美瑛町
		クツウエンベツ	2021~2023	2,000		上川町
		新井沢	2024	1,500		上川町
		愛山	65, 66	3,500		愛別町
		大榎沢	1041, 1043, 1044	3,000		美瑛町
		大榎支線	1041, 1043	2,000		美瑛町
		熊の沢	2001, 2002	4,000		上川町
	計	23 路線		61,525		
基幹	改良	忠別	2310	620	3	上川町、路体強化、落石防止網工
		大曲沢	210	100	1	旭川市、路体強化、擁壁工
		徳三郎	2104	65	3	上川町、路体強化
		ホロカ石狩	2322	40	1	上川町、路体強化、擁壁工
		計	4 路線		825	8
その他	改良	オロウエン	300	200	1	旭川市、路体強化、落石防止網工
		内大部	302	100	1	旭川市、落石防止網工
		泉沢	32	18	1	愛別町、永久橋
		朝陽山	2210	30	1	上川町、路体強化
		三角点支流	2290	1,800	1	上川町、自動車道格上
		銀河	2337	10	1	上川町、永久橋
		老知安左岸	217	45	1	旭川市、溝渠工
		ホロカ石狩支流	2325	20	1	上川町、路体強化、擁壁工
	計	8 路線		2,223	8	
上川中部森林管理署合計						
開設	その他	23 路線		61,525		
	計	23 路線		61,525		
改良	基幹	4 路線		825	8	
	その他	8 路線		2,223	8	
	計	12 路線		3,048	16	

基幹・その他別	開設・改良	路線名	箇所(林班)	延長(m)	箇所数(改良)	備考
上川南部森林管理署						
その他	開設	カツラ沢	391	1,300		富良野市
		迷沢	123, 124	1,200		南富良野町
		ポイントmam左1号	233, 234	5,000		占冠村
		カシウンナイ	1101, 1213	2,000		占冠村
		カシウンナイ左線	1101, 1212, 1213	2,100		占冠村
		1102林班	1102, 1103	2,000		占冠村
		戸沢右一号	225, 226, 245	3,500		占冠村
		浅野	2, 3	3,000		南富良野町
		オンコの沢	116, 118~121	6,000		南富良野町
		元春右1号	243, 1136	3,000		占冠村
	計	10 路線		29,100		
基幹	改良	ベベルイ	410~414	200	1	富良野市、路体強化
		金山	1035, 1036, 1060, 1061	400	3	南富良野町、路体強化
		幌加沢	1068~1070, 1073	200	1	南富良野町、路体強化
		ポイントmam	235~237, 239, 240, 243	300	2	占冠村、路体強化
		ユワベツ	1131, 1132	300	5	占冠村、路体強化、溝渠工
		占川	1141, 1142	300	2	占冠村、路体強化
		三点沢	1141	200	1	占冠村、路体強化
		双珠別	225, 246, 252, 1221, 1223, 1225, 1226, 1228~1230, 1232, 1241, 1244, 1245	500	3	占冠村、路体強化
		富士循環	55, 57	50	3	南富良野町、溝渠工
		森田の沢	1013, 1014	24	1	南富良野町、橋梁工
	計	10 路線		2,474	22	
その他	改良	山部川	383	100	1	富良野市、路体強化
		18線沢	366	100	1	富良野市、路体強化
		御茶々岳	366, 369	100	1	富良野市、路体強化
		峰泊	376, 379~383	300	2	富良野市、路体強化
		高原	402	200	1	富良野市、路体強化
		ルベシナイ	3~6	200	1	南富良野町、路体強化
		オンコの沢	121	100	1	南富良野町、路体強化
		一休沢	1141, 1115	300	2	占冠村、路体強化
		無名沢	1133, 1134	300	2	占冠村、路体強化
		双珠別左7号	1230, 1231	100	1	占冠村、路体強化
		フライナイ沢	229, 230	70	2	占冠村、溝渠工
	計	11 路線		1,870	15	
上川南部森林管理署合計						
開設	その他	10 路線		29,100		
	計	10 路線		29,100		
改良	基幹	10 路線		2,474	22	
	その他	11 路線		1,870	15	
	計	21 路線		4,344	37	
森林計画区合計						
開設	その他	33 路線		90,625		
	計	33 路線		90,625		
改良	基幹	14 路線		3,299	30	
	その他	19 路線		4,093	23	
	計	33 路線		7,392	53	

注) 災害復旧等緊急を要する改良については、指定箇所以外においても実行ができるものとする。

6 レクリエーションの森の名称及び区域

【現行計画】

種類	名 称	新設・ 既設	面 積 (ha)	位 置 (林小班)	選 定 理 由	備 考	
自 然 休 養 林	上川中部森林管理署						
	嵐山・神居 自然休養林 (自然観察教育ゾーン) (風景ゾーン) (風致探勝ゾーン)* 小 計	既設		14.12	別表 参照	石狩川兩岸の優れた景勝地 と一体となった森林で、外国樹 種見本林、自然教育の場、保 健文化の面で寄与している。	[*]は、保健機 能森林に該 当する森林
				249.81			
				788.42			
				1,052.35			
	白 金 自然休養林 (自然観察教育ゾーン)* (森林スポーツゾーン)* (野外スポーツゾーン) (風致探勝ゾーン)* 小 計	既設		147.51	別表 参照	森林を主体とした風景の優 れている地域であり、自然休 養の場として自然探勝利用 等、国民の福祉厚生増進に 寄与している。	[*]は、保健機 能森林に該 当する森林
				318.76			
				23.50			
				463.77			
				953.54			
森 林 計 画 区 計		2箇所	2,005.89				
自 然 観 察 教 育 林	上川中部森林管理署						
	台場野鳥 愛護活動林	既設		45.75	別表 参照	旭川市の近郊にあり、小中 学生の自然科学教育の場とし て地域振興に寄与している。	保健機能森林 に該当する森 林
				2.00			
				1.10			
				4.60			
	愛山野鳥愛護活動林	既設		1.10	別表 参照	地元小中学生の自然教育の 場として寄与している。	
				4.60			
				4.60			
				4.60			
	上川南部森林管理署						
下金山野鳥愛護活動林	既設		3.18	別表 参照	下金山の下金山小学校に近 接し、野鳥の保護観察地。		
			1.25				
			0.80				
北 落 合 野鳥愛護活動林	既設		0.80	別表 参照	この地方の特色を持った森 林で野鳥の種類も多く、自然 観察の場として親しまれてい る。		
			0.80				
森 林 計 画 区 計		7箇所	58.68				
ス ポ ー ツ 林	上川中部森林管理署						
	笹の平 森林スポーツ林	既設		172.09	別表 参照	国民の健康の維持増進に寄 与している。	保健機能森林 に該当する森 林

種類	名 称	新設・ 既設	面 積 (ha)	位 置 (林小班)	選 定 理 由	備 考	
森 林 ス ポ ー ツ 林	上川中部森林管理署						
	東川青少年野営場	既設	5.30	別表 参照	亜高山帯に存する野営場として青少年のスポーツの場として適している。	保健機能森林に該当する森林	
	上川南部森林管理署						
	つつしが丘野営場	既設	61.36	別表 参照	山部市街から南西約3kmの芦別岳の麓に位置し、自然に親しみながら、情操教育の場として登山、ハイキングの基地として広く利用されている。	保健機能森林に該当する森林	
森 林 計 画 区 計		3箇所	238.75				
野 外 ス ポ ー ツ 地 域	上川中部森林管理署						
	カムイスキーリンクス	既設	188.69	別表 参照	良質な雪と長期間利用できるスキー場として、国民の健康の維持増進に寄与している。		
	上川南部森林管理署						
	三段山スキー場	既設	22.61	別表 参照	十勝岳温泉と白金温泉との中間にあり、雄大な十勝岳風景林を背景に山岳スキー場として広く親しまれている。		
	富良野スキー場	既設	456.02	別表 参照	富良野市から西へ約2kmの北の峰北側に位置し、交通の便も良く、各コースとも緩急に富み、各種大会が開催されるなど初心者から上級者まで広く親しまれている。		
	占冠スキー場	既設	4.70	別表 参照	隣接する民有地と併せて、スキー場として地元住民に利用されている。		
	南富良野スキー場	既設	9.80	別表 参照	幾寅市街地に近く初中級者向きコースとして町民に親しまれている。		
	石勝高原 トマム山スキー場	既設	1,623.01	別表 参照	一大リゾートとして中核をなすスキー場で本州方面はもとより海外にも知られている。		
森 林 計 画 区 計		6箇所	2,304.83				
風 景 林	上川中部森林管理署						
	上川浮島風景林	既設	601.57	別表 参照	高層湿原、浮島、高山植物等の優れた景観が広く親しまれている。		

種類	名 称	新設・ 既設	面 積 (ha)	位 置 (林小班)	選 定 理 由	備 考	
風 景	上川中部森林管理署						
	沼の原風景林	既設	473.60	別表 参照	石狩川源流部の溶岩台地で 大小の沼が散在し、高山植物 が多く登山者に親しまれている。		
	赤岳風景林	既設	176.05	別表 参照	大雪山連峰の主峰「赤岳」の 雄大な山岳景観、豊富な高山 植物、天然記念物のウスバキ チョウ等が広く親しまれている。		
	半面山風景林	既設	494.50	別表 参照	嵐山、神居自然休養林に続 く景勝で、保健文化の面で寄 与している。		
	江丹別憩の森風景林	既設	157.51	別表 参照	江丹別地域の憩いの場と して保健的な面で寄与してい る。		
	上川南部森林管理署						
林	双珠別湖風景林	既設	427.07	別表 参照	地元住民の森林浴の場と して親しまれている。		
	赤岩風景林	既設	60.83	別表 参照	村立自然公園が隣接した森 林で自然景観に優れ地元住 民に森林浴の場として親しま れている。		
	森 林 計 画 区 計	7箇所	2,391.13				
風 致 探 勝 林	上川中部森林管理署						
	層雲峡風致探勝林	既設	1,096.13	別表 参照	大雪山国立公園の表玄関と して広く知られている。大小 の滝、温泉等のレクリエーシ ョン資源を有し、黒岳に向け てのロープウェイ、リフトも 設置されており登山基地とし ても利用者が多い。	保健機能森林 に該当する森 林	
	高原温泉風致探勝林	既設	508.97	別表 参照	大雪山系の温泉のうち最も 高い標高にあり、秋の紅葉等 優れた自然景観は広く親しま れている。	保健機能森林 に該当する森 林	
	天人峡風致探勝林	既設	492.98	別表 参照	滝、溪谷、森林とが一体と なって優れた自然美を構成し ており全国的に知られている。	保健機能森林 に該当する森 林	
	旭岳風致探勝林	既設	277.39	別表 参照	山岳地帯の景勝地として、 全国的に知られている。	保健機能森林 に該当する森 林	

種類	名 称	新設・ 既設	面 積 (ha)	位 置 (林小班)	選 定 理 由	備 考
風 致 探 勝 林	上川南部森林管理署					
	十勝岳風致探勝林	既設	206.90	別表 参照	大雪山国立公園内にあり、 上部は高山植物群、下部はタ ケカンバ、トドマツ等の天然林 で雄大な自然景観は多くの人 に親しまれている。	保健機能森林 に該当する森 林
	金山湖風致探勝林	既設	900.49	別表 参照	湛水面積920haの金山湖の 湖畔にあり、ミズナラ、イタヤ 等の広葉樹の豊富な森林と湖 水が一体となって優れた自然 景観をなしている。また、夕張 岳の眺望が優れ、接続する民 有地と併せてサイクリング等 の施設を有し、レクリエーショ ン地域を形成しており、ハイキ ング等で多くの人を訪れている。	
	森 林 計 画 区 計	6箇所	3,482.86			
	総 合 計	31箇所	10,482.14			

注) 備考欄の「保健機能森林に該当する森林」とは、「森林の保健機能の増進に関する特別措置法」に基づき、施設の整備を森林の施業と一体的かつ計画的に推進する森林のことを指す。

【変更計画】

種類	名 称	新設・ 既設	面 積 (h a)	位 置 (林小班)	選 定 理 由	施業 方法	既存施設 の概要	施設 整備	備 考	
自然休養林	上川中部森林管理署									
	嵐山・神居 自然休養林	既設	1,052.35	別表 参照	石狩川兩岸の優れた景勝地と一体となった森林で、外国樹種見本林、自然教育の場、保健文化の面で寄与している。	単 複 天 間伐 3.62 ha	園地外 (旭川市) 記念文学 館 (民間)	歩道 延長 4752m 外	「*」 は、保 健機能 森林に 該当す る森林	
	(自然観察教育ゾーン)	14.12								
	(風景ゾーン)	249.81								
	* (風致探勝ゾーン)	788.42								
白金 自然休養林	既設	953.54	別表 参照	森林を主体とした風景の優れている地域であり、自然休養の場として自然探勝利用等、国民の福祉厚生増進に寄与している。						複 天
* (自然観察教育ゾーン)	147.51									
* (森林スポーツゾーン)	318.76									
(野外スポーツゾーン)	23.50									
* (風致探勝ゾーン)	463.77									
森林計画区計		2箇所	2,005.89							
自然観察教育林	上川中部森林管理署									
	台場野鳥 愛護活動林	既設	45.75	別表 参照	旭川市の近郊にあり、小中学生の自然科学教育の場として地域振興に寄与している。	単 複 天	歩道外 (旭川市)		保健機 能森林 に該当 する森 林	
	中里野鳥 愛護活動林	既設	2.00	別表 参照	地元小中学生の自然教育の場として寄与している。	天	巢箱 (愛別町)			
	愛山野鳥 愛護活動林	既設	1.10	別表 参照	地元小中学生の自然教育の場として寄与している。	天	巢箱 (愛別町)			
	富沢野鳥 愛護活動林	既設	4.60	別表 参照	地元小中学生の自然教育の場として寄与している。	天	歩道外 (旭川市)			
	上川南部森林管理署									
	下金山野鳥 愛護活動林	既設	3.18	別表 参照	下金山の下金山小学校に近接し、野鳥の保護観察地。	天	歩道外 (南富良 野町)			
	金山野鳥 愛護活動林	既設	1.25	別表 参照	金山の金山小学校に近接し、野鳥の保護観察地。	天	歩道外 (南富良 野町)			
	北落合野鳥 愛護活動林	既設	0.80	別表 参照	この地方の特色を持った森林で野鳥の種類も多く、自然観察の場として親しまれている。	天	歩道外 (南富良 野町)			
	森林計画区計		7箇所	58.68						
スポーツ 森林	上川中部森林管理署									
	笹の平 森林 スポーツ林	既設	172.09	別表 参照	国民の健康の維持増進に寄与している。	天			保健機 能森林 に該当 する森 林	

種類	名称	新設・既設	面積 (ha)	位置 (林小班)	選定理由	施業方法	既存施設の概要	施設整備	備考	
森林スポーツ林	上川中部森林管理署									
	東川青少年野営場	既設	5.30	別表参照	亜高山帯に存する野営場として青少年のスポーツの場として適している。	天	管理舎外 (東川町)		保健機能森林に該当する森林	
	上川南部森林管理署									
つつじが丘野営場	既設	61.36	別表参照	山部市街から南西約3kmの芦別岳の麓に位置し、自然に親しみながら、情操教育の場として登山、ハイキングの基地として広く利用されている。	複天 間伐 0.80 ha	園地外 (富良野市)		保健機能森林に該当する森林		
森林計画区計		3箇所	238.75							
野外スポーツ地域	上川中部森林管理署									
	カムイスキーリンクス	既設	188.69	別表参照	良質な雪と長期間利用できるスキー場として、国民の健康の維持増進に寄与している。	複天 間伐 20.60 ha	ゲレンデ外 (民間)			
	上川南部森林管理署									
	三段山スキー場	既設	22.61	別表参照	十勝岳温泉と白金温泉との中間にあり、雄大な十勝岳風景林を背景に山岳スキー場として広く親しまれている。	天				
	富良野スキー場	既設	456.02	別表参照	富良野市から西へ約2kmの北の峰北側に位置し、交通の便も良く、各コースとも緩急に富み、各種大会が開催されるなど初心者から上級者まで広く親しまれている。	複天	ゲレンデ外 (民間)			
	占冠スキー場	既設	4.70	別表参照	隣接する民有地と併せて、スキー場として地元住民に利用されている。		ゲレンデ外 (占冠村)			
	南富良野スキー場	既設	9.80	別表参照	幾寅市街地に近く初中級者向きコースとして町民に親しまれている。	複天	ゲレンデ外 (南富良野町)			
	石勝高原トマム山スキー場	既設	1,623.01	別表参照	一大リゾートとして中核をなすスキー場で本州方面はもとより海外にも知られている。	複天 間伐 291.29 ha	ゲレンデ外 (民間)			
森林計画区計		6箇所	2,304.83							

種類	名 称	新設・既設	面積 (ha)	位置 (林小班)	選 定 理 由	施業方法	既存施設の概要	施設整備	備 考	
風景林	上川中部森林管理署									
	上川浮島風景林	既設	601.57	別表参照	高層湿原、浮島、高山植物等の優れた景観が広く親しまれている。	複天	歩道外(国)	歩道延長2000m外		
	沼の原風景林	既設	473.60	別表参照	石狩川源流部の溶岩台地で大小の沼が散在し、高山植物が多く登山者に親しまれている。	複天	自動車道外(国)	自動車道延長1623m外		
	赤岳風景林	既設	176.05	別表参照	大雪山連峰の主峰「赤岳」の雄大な山岳景観、豊富な高山植物、天然記念物のウスバキチョウ等が広く親しまれている。	天	観光道路外(北海道) 公衆便所(上川町)	歩道延長6500m外		
	半面山風景林	既設	494.50	別表参照	嵐山、神居自然休養林に続く景勝で、保健文化の面で寄与している。	複天 間伐 23.62ha	歩道(国)	歩道延長5000m		
	江丹別憩の森風景林	既設	157.51	別表参照	江丹別地域の憩いの場として保健的な面で寄与している。	複天				
	上川南部森林管理署									
	双珠別湖風景林	既設	427.07	別表参照	地元住民の森林浴の場として親しまれている。	天		車道延長8000m		
	赤岩風景林	既設	60.83	別表参照	村立自然公園が隣接した森林で自然景観に優れ地元住民に森林浴の場として親しまれている。	天	園地外(占冠村)	林道延長400m		
	森林計画区計	7箇所	2,391.13							
風致探勝林	上川中部森林管理署									
	層雲峡風致探勝林	既設	1,096.13	別表参照	大雪山国立公園の表玄関として広く知られている。大小の滝、温泉等のレクリエーション資源を有し、黒岳に向けてのロープウェイ、リフトも設置されており登山基地としても利用者が多い。	複天 間伐 8.12ha	野営場外(北海道) スキー場(上川町) 索道施設外(民間)	歩道延長1500m外	保健機能森林に該当する森林	
高原温泉風致探勝林	既設	508.97	別表参照	大雪山系の温泉のうち最も高い標高にあり、秋の紅葉等優れた自然景観は広く親しまれている。	天	歩道外(北海道) 自動車道外(上川町) ホテル外(民間)	歩道延長800m外	保健機能森林に該当する森林		

種類	名 称	新設・既設	面積 (ha)	位置 (林小班)	選 定 理 由	施業方法	既存施設の概要	施設整備	備 考	
風致探勝林	天人峡 風致探勝林	既設	492.98	別表参照	滝、溪谷、森林とが一体となって優れた自然美を構成しており全国的に知られている。	複天	駐車場外(北海道)(東川町) 旅館外(民間)		保健機能森林に該当する森林	
	旭岳 風致探勝林	既設	277.39	別表参照	山岳地帯の景勝地として、全国的に知られている。	天	園地外(東川町)(民間) 保養所外(民間)	駐車場 0.10ha	保健機能森林に該当する森林	
	上川南部森林管理署									
	十勝岳 風致探勝林	既設	206.90	別表参照	大雪山国立公園内にあり、上部は高山植物群、下部はダケカンバ、トドマツ等の天然林で雄大な自然景観は多くの人に親しまれている。	複天	歩道外(北海道)(上富良野町) 宿泊所外(上富良野町) 旅館外(民間)		保健機能森林に該当する森林	
	金山湖 風致探勝林	既設	900.49	別表参照	湛水面積920haの金山湖の湖畔にあり、ミズナラ、イタヤ等の広葉樹の豊富な森林と湖水が一体となって優れた自然景観をなしている。また、夕張岳の眺望が優れ、接続する民有地と併せてサイクリング等の施設を有し、レクリエーション地域を形成しており、ハイキング等で多くの人々が訪れている。	複天 間伐 3.00ha	車道外(国)	車道 延長 11000m		
森林計画区計		6箇所	3,482.86							
森林計画区合計		31箇所	10,482.14							

注1) 備考欄の「保健機能森林に該当する森林」とは、「森林の保健機能の増進に関する特別措置法」に基づき、施設の整備を森林の施業と一体的かつ計画的に推進する森林のことを指す。

注2) 施業方法 単＝育成単層林へ導くための施業 複＝育成複層林へ導くための施業
天＝天然生林へ導くための施業

7 公益的機能維持増進協定の名称及び区域

該当なし

8 その他必要な事項

(3) 森林共同施業団地

名 称	対 象 地 (林 小 班)	面 積 (h a)	連携した施業 の内容	備 考
上川中部森林管理署				
上川町森林共同施業団地 越路・豊原・共進地区森林整備推進協定	民	上川町：1～7、10～13 ニチモク林産：8	1,045	協定相手： 上川町、 ニチモク林産北海道
	国	2001～2038	5,178	
上川南部森林管理署				
南富良野町森林共同施業団地 幾寅・落合地区森林整備推進協定	民	13林班1～6、8、28、30～34 36、38、39～41、59、60、 62～64、134～136、138、400 402、403小班 14林班38、401～408、411～ 429、441～443、451～453 475小班 26林班350～353、355～359、 450小班 27林班2～43小班 56林班5、30～32、81、400、 401小班 64林班	854	協定相手： 南富良野町
	国	114～116、118～125	2,221	
森林計画区合計	民		1,899	2箇所
	国		7,399	
	計		9,298	